

サービスの利用までの流れ (居宅のケアマネジメントの場合)

ケアマネジャー
を決める

居宅介護支援
事業所との契約

担当ケアマネ
ジャーによる
サービス説明

サービス
を決める

ケアマネから
サービスの
説明と提案を受け
サービスを
選択する

サービス
担当者会議

サービス事業所の
担当者と本人
家族とサービス
利用の目的・内
容・回数・料金等
情報共有する

サービス
開始

各サービス事業所
の契約後
サービス利用
開始となる

サービス事業所と利用者との調整役

ヘルパー

看護師

通所介護

リハビリ



事例にみるサービス事業所間の連携

ケース Bさん

日々の医療処置が必要で 日中独居の認知症のBPSDが著明

年齢 85歳

性別 女性（既婚）

介護度 要介護4

住所地 佐世保市T町
坂の多い地域である

主介護者 息子

備考 息子は自動車整備工場勤務
月に7~8回休日あり、毎週水曜日は休み
としている。

生活歴

佐世保市M町生まれ
2男を設けた。
夫は平成 18年死去。その後は長男と同居。
次男も市内 在住だが、協力は望めず。

既往歴

平成5年頃 脳梗塞、高脂血症、高血圧症
平成6年頃 2型糖尿病
平成8年頃 虚血性心疾患、頸動脈硬化
閉塞性動脈硬化
平成24年 急性胆囊炎
平成27年 両足趾壊疽、右第3.4.5趾切斷
平成28年 肺炎、心不全増悪

ADLの状況

食事	一部介助～全介助。ハーフ食で食べやすい大きさ、おかゆ等にしているがあまり食べない。手が止まり介助にて対応する。栄養補助でエンシュアを1日1本摂取。
排泄	オムツ対応、ヒップアップは可能だが全介助。
入浴	訪問入浴利用1回/週、訪問介護で2回/週シャワー浴対応。介護拒否あり、暴言・暴力がある。
認知機能面	自宅にいても帰宅願望あり、大声、不潔行為等ある。
意思疎通	簡単な返答はされるがすぐ噛み合わなくなる。短期記憶障害あり。
移動	全介助。車椅子使用。
着脱	全介助。
褥瘡	左踵部にポケットあり。今後も形成する恐れあり。
口腔ケア	入れ歯は拒否しはじめていない。合ってもない。

サービス内容

訪問看護

状態観察、シャワー浴対応、排便処置・摘便等、
褥瘡処置、足指壞疽部分の観察・必要時処置、内服確認

主治医との連携内服:グルコンサンK細粒、フロセミド錠、マグミット、スピロノラクトン、エクア錠、バイアスピリン、ドネペジル、エキザルベ軟膏(月・金週2回訪問)

定期巡回・隨時 対応訪問介護

排泄(おむつ交換)、部分洗浄、
衣類更衣 モーニング・ナイトケア
(洗面・歯磨き・整髪)
おむつ交換、食事介助、服薬確認等を目的に月・
火・木・金・土(家族が仕事時) 8時・10時・12時
30分・16時・19時に訪問

訪問入浴

週1回、看護師による体調確認、入浴介助

福祉用具貸与

ベッド一式、エアマット、サイドテーブル

居宅介護支援

関係機関との情報交換、連絡調整。

第3表

週間サービス計画表

利用者名

殿

作成年月日 年 月 日
主な日常生活上の活動

	月		木	金	土	日	
深夜	4:00						
早朝	6:00						
午前	8:00						
	10:00						
午後	12:00						
	14:00						
	16:00						
	18:00						
夜間	20:00	(訪問介護) おむつ交換・体位変換 食事セッティング・介助 内服確認・水分補給 モーニング・ナイトケア					
	22:00						
	24:00						
	2:00						
	4:00						

(訪問看護)* 医療介護併用
体調確認2名でのシャワー浴・足浴
衣類交換
壞死部の処置(皮膚観察)
排便コントロール(摘便)
食事量の観察
家族への介護指導
(看護師によるリハビリ)
関節可動域訓練(福祉用具貸与)
特殊寝台および付属品
床ずれ予防用具
サイドテーブル(訪問入浴)
体調確認
入浴介助
おむつ交換・着脱介助週単位以外
のサービス 特殊寝台・および付属品3品、床ずれ予防用具

定期巡回・隨時対応訪問看護サービス提供状況

診断名	<p>心血管バイパス術後 冠動脈ステント術後 II型糖尿病 右足趾潰瘍</p>
サービスの内容 (毎日 1回/日)	<p>病状の観察 移乗・移動介助(2名でのシャワー浴介助) 足浴・更衣介助・傷の処置・観察 排便コントロール・排泄介助(摘便) 食事量の観察・皮膚観察 家族への介護指導助言(内服)</p>

訪問診療(1回/週)

訪問看護指示書

頻回な創処置が必要な状態

※14日間の特別訪問看護指示書→医療保険
それ以外を介護保険で対応

緊急時の対応

①訪問看護へ連絡

②訪問看護必要時、緊急訪問

③主治医へ報告 必要時、往診

右足趾壊死潰瘍

訪問介護→足浴

一時は切断のため入院
認知症症状が強く、不穏あり
手術困難で、中止となった。



訪問看護→毎日訪問
シャワー浴、または足浴
潰瘍部の処置を継続

治癒



定期巡回・隨時対応訪問介護サービス提供状況

支援期間

平成27年6月15日～現在に至る

サービスの内容（毎日 2～5回／日）

8：00

排泄・水分補給・モーニングケア

10：00

排泄・水分補給

13：30

食事・服薬介助・排泄・安否確認

16：00

排泄・水分補給・安否確認

19：00

排泄・水分補給・就寝準備